



R6. 2. 28

(3・4・5歳児)

早春のやわらかい日ざしが、心地よく感じられるようになってきました。子どもたち春を少しづつ感じてきているようです。

本年度最後の月となりました。わくわくドキドキでスタートした4月が懐かしく思い出されます。お友達への思いやりのある言葉がけや、様々な活動への取り組みからも、子どもたちの成長を間近で感じることができました。たくさんの経験から得た自信を次のステップへつなげてほしいと思います。



今月の目標

- ◇あかぐみ・・・異年齢児との触れ合いのなかで、自分から関わりを持ち、一緒に遊びを楽しむ。
 - ◇きいぐみ・・・遊びや生活のなかで必要な基本的な習慣やきまりを身につけ、進級することへの喜びや期待をもって生活する。
 - ◇みどりぐみ・・・友だちとのつながりを感じながら、最後の園生活を充実して過ごす。



給食について

就学・進級に向け 3/4日(月)より、みどり組さんはうさぎの部屋で自分たちで配膳を行い、あか組・きい組さんは今まで通りぱんだの部屋で給食を食べます。ぱんだのお部屋にはあお組さんも来て一緒に食べるようになります。

「分からぬことがあつたら教えてあげようね」など子どもたちは楽しみにしているようです。

A decorative horizontal separator at the bottom of the page, featuring a repeating pattern of diamond and star symbols.

あかぐみ きいぐみ ~一年を振り返って~

・進級した喜びでいっぱいだった4月。あか組さんは、2階での生活に慣れるのに一生懸命でした。進級した喜びいっぱいで、毎日「今日のハンカチはね～」と報告してくれていたことが懐かしく感じます。きい組さんは、ひとつお兄さんお姉さんになり、お手本になろうと一生懸命で、いろんなことを教えていた姿は印象的でした。

・きい組さんは、ルールのある遊びを友達と一緒に楽しむ姿が多くなりました。今もトラブルになることは多々ありますが、お友達の思いを聞いたり、自分が思っていることを言葉にして伝えたりしながら、子ども同士で仲直りする姿も見られるようになってきています。あか組さんは、保育者の仲立ちのもとで「貸して」「いいよ」のやり取りが聞こえてくるようになり成長を感じる日々です。

・あか組さんにとっては初めての当番活動。お兄さんお姉さんに教えてもらいながら頑張っています。きい組も、当番活動や掃除などさらに役割が増え、自分のことだけではなく、周りのことにも目を向けながら生活してきました。お手伝いが大好きな子どもたちは、目をキラキラさせながら、日々役割に取り組んでいます。

・苦手な物も少しずつ食べてみようとする姿が見られ、タイムタイマーを見ながら時間を意識することで「今日は間に合ったよ～」と嬉しそうに知らせるようになりました。

- ・最近は「もうすぐみどり組さんになる」「きいろみさんになる」と意識している子も多いようです。進級した時にどんな成長を見せてくれるのか楽しみにしています。

みどり組 一年を振り返って

年長になり、たくさんの行事を友達と一緒に取り組んできました。行事を終えていくたびに、みんなで協力すること・難しいことにチャレンジし練習してできるようになった喜びや達成感を味わい、自信がついてきました。

1月に入り、就学することに目を向け始めた子どもたちは、お手伝いや当番活動なども積極的に行っています。また、ひらがなのワークに真剣に取り組み、文字を一生懸命に覚えようとする姿が見られます。

保育園で経験してきた一つひとつがみんなの力となり、いろいろなことに挑戦し、頑張ってほしいと願っています！

おいしい給食

保育園の給食を食べるのもあと少しということで、2月3月の給食・おやつの献立は、「食べたいもの」を一人ひとりリクエストしています。「美味しかった」「私が選んだ給食だー」と笑顔が溢れています。作ってくれる人がいること、食材を育ててくれた人、食材を運んでくれた人がいることに気づき、みんなに感謝できるようにしていきたいですね。